

令和2年度 北杜市の学校教育「原っぱ教育」【グランドデザイン】

教育の目標

国の「第3期 教育振興基本計画」

山梨県教育振興基本計画

第2次北杜市総合計画前期基本計画
(平成29年度～平成33年度)

- 【教育施策に関する基本的な方針】
1. 夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要な力を育成する。
 2. 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する。
 3. 生涯学び、活躍できる環境を整える。
 4. 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する。
 5. 教育施策推進のための基盤

- 学び続け 共に生き 未来を拓く
(基本理念)
- I 「生きる力」を育む質の高い教育の実現
 - II 人生を豊かにし、社会を支える生涯学習の展開
 - III だれもが安心して学べる教育環境の整備
(基本目標)

不屈の精神と大志を持った人材の育成

めざす子ども像
夢を持ち 未来を切り拓く
心身ともにたくましい
北杜の子ども

- 『教育・文化に輝く杜づくり』
- 1 原っぱ教育の推進
 - 2 学校教育環境の充実
 - 3 中高一貫教育の推進

- 令和2年度学校教育指導重点
- 1 確かな学力の育成
 - 2 豊かな心の育成
 - 3 健やかな体の育成
 - 4 グローバルに活躍する人材の育成

- 基本目標
- I 社会を生き抜く力の育成
 - II 郷土を愛し、未来を切り拓く人材の育成
 - III 地域に根ざした信頼される学校づくり

- 「原っぱ教育」推進の視点
- (1) 地域資源(ひと・もの・こと)の積極的活用
 - (2) 集団活動・体験活動の重視
 - (3) 学校、家庭、地域社会の連携

I 社会を生き抜く力の育成

II 郷土を愛し、未来を切り拓く人材の育成

重点目標:1 確かな学力の向上

- ① 「やまなしスタンダード」に基づく主体的・対話的で深い学びをめざした授業改善
- ② 個に応じたきめ細やかな指導の展開
- ③ ICT教育の推進
- ④ 学習規律の徹底
- ⑤ 家庭と連携した家庭学習の習慣づくり

具体的取組・施策・事業

- ・全国学力学習状況調査の結果の分析と活用
- ・「1人1実践・1校1実践」
- ・補助教員の配置
- ・ICTを活用した「わかる授業」「言語活動」
- ・家庭と連携した家庭学習の習慣づくり
- ・地域の人材を生かした学習支援

重点目標:2 豊かでしなやかな心の育成

- ① 読書活動の推進
- ② 道徳性・社会性の育成
- ③ いじめ・不登校対策の充実
- ④ 自己存在感・有用感・充実感を感じられる集団づくり
- ⑤ 一人一人の教育ニーズに応じた特別支援教育の充実
- ⑥ 教育相談体制の充実
- ⑦ 家庭教育支援事業の活用

具体的取組・施策・事業

- ・学校や地域の図書館の活用の推進
- ・道徳教育の充実
- ・命の学習、心の健康、性教育等
- ・部活動や学校行事等の充実
- ・「いじめ防止基本方針」に基づく取組
- ・児童生徒へのアンケート調査の実施
- ・学校生活意識調査(ハイパーQ)の実施と活用
- ・スクールカウンセラーの活用

重点目標:3 健やかな体の育成

- ① 体力の向上(運動の日常化)
- ② 体力テストの結果に基づく授業改善
- ③ 基本的生活習慣の定着
- ④ 食育の推進

具体的取組・施策・事業

- ・各校における体力づくりの実践(「1校1実践」)
- ・地域で取り組む学校元気アップ事業
- ・スポーツ推進委員の活用
- ・地産地消給食事業の推進
- ・「おはよう!!朝ごはん」運動の推進
- ・教育ファーム事業の推進

重点目標:4 郷土を愛する心の育成

- ① 北杜市の「ひと・もの・こと」を生かした学びの推進
- ② 地域の行事などへの児童生徒の参加の促進
- ③ 地域の人材や文化施設等の積極的な活用

重点目標:5 夢や希望を持ち、自立して生きる力の育成

- ① キャリア教育の充実
- ② 幼(保)・小・中・高の連携(交流)
- ③ 優れた芸術・文化・スポーツにふれる機会の創出
- ④ 豊かな体験活動や集団活動の展開
- ⑤ ボランティア活動の推進

具体的取組・施策・事業

- ・「まなびの社タレントバンク」の活用
- ・地域の行事などへの児童生徒の参加の促進
- ・「芸術文化スポーツ振興基金活用事業」の推進
- ・職業体験事業所リストの活用
- ・豊かな体験活動や集団活動の展開
- ・体験活動や校外学習等での人材活用
- ・スタートカリキュラムの編成

※赤文字は重要項目

III 地域に根ざした信頼される学校づくり

重点目標:6 家庭・地域との連携・協働

- ① コミュニティー・スクールの推進
- ② 学校評価の適切な実施とPDCAサイクルの確立
- ③ 学校からの積極的な情報発信

具体的取組・施策・事業

- ・学校運営協議会をめざした取組
- ・学校便り・ホームページ等の活用

重点目標:7 安全・安心の確保

- ① 学区安全(防災・防犯)体制の整備
- ② 危機管理マニュアルの改善・充実
- ③ 登下校時の安全確保と指導の徹底
- ④ 実践的防災訓練の実施

具体的取組・施策・事業

- ・危機管理マニュアルの見直し
- ・スクールボランティア、安全パトロールの推進
- ・通学路安全推進会議

重点目標:8 教育環境の整備

- ① 学校規模と適正配置
- ② 小中学校施設等整備の推進
- ③ 教育環境・学校環境の充実

具体的取組・施策・事業

- ・小・中学校中長期保全化計画
- ・小中学校教育情報化整備計画
- ・保護者地域住民による教育環境の整備

重点目標:9 教職員の資質能力の向上

- ① 異校種間の相互研修、校内研修の充実
- ② 多忙化解消と心の健康の維持、向上
- ③ リスクマネジメントの意識向上
- ④ 人事評価制度の活用

具体的取組・施策・事業

- ・「教職員ふるさと講座」の実施
- ・リスクマネジメント研修
- ・ストレスチェックの実施

やまなしスタンダード

●授業づくり7つの視点

- ① 授業の始めに児童生徒に授業のめあて(目標)を示している。
- ② 話し合い、討論、発表などの言語活動を効果的に取り入れている。
- ③ 児童生徒は、他の人の話や発表に耳を傾けている。
- ④ 児童生徒は、ノートをとっている。
- ⑤ 活用・探究など、学んだことを別の場面で使うようにしている。
- ⑥ 授業や単元の終わりに、児童生徒がめあて(目標)を達成しているかを評価している。

日常的重点実践

- (1) 授業規律・生活規律の徹底と家庭学習の充実
- (2) 的確な児童生徒理解と、それを踏まえた状況把握及び指導のための体制づくり
- (3) 学校と地域住民等が力をあわせて学校運営に取り組む仕組みづくり

各種研究指定校

<「原っぱ教育」実践研究モデル校>

- ※長坂小・明野中 (2/2年目)
- ※泉小・武川中 (1/2年目)